

製品名 : LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control キット

MSDS No. : MSDS-E4012-J-00

作成日 : 2022 年 1 月 11 日

製品安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名 : LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control キット
製造会社 : GerTest Biotec, S.L
製造会社住所 : Pol. Industrial Río Gállego II Calle J, N°1 50840,
San Mateo de Gállego Zaragoza, Spain

国内販売元
会社名 : プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
住所 : 〒271-0064 千葉県松戸市上本郷 88 番地
担当部門 : 営業部門
電話番号 : 047-303-4801
E-mail アドレス : service@pss.co.jp
製品コード : E4012-00-00
緊急連絡先 : 047-303-4801
MSDS No. : MSDS-E4012-J-00

2 危険有害性の要約

名称	単一・混合物区別	GHS 分類			
		分類	区分	シンボル	H-コード
SARS-CoV-2 Positive Control	混合物	分類できない	非該当	非該当	非該当
Negative Control	単一	分類できない	非該当	非該当	非該当
Water DNAase/RNAse free	単一	分類できない	非該当	非該当	非該当

健康危険有害性
危険有害性でない

物理的危険有害性
危険有害性でない

環境危険有害性
危険有害性でない

危険有害性情報
該当せず

注意書き
該当せず

製品名 : LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control キット

MSDS No. : MSDS-E4012-J-00

3 組成、成分情報

当製品は危険有害ではない。

単一化学物質

Negative Control :

化学名 (別名)	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛 法)	含有量 (%)	TSCA (Listed or not Listed)
蒸留水	7732-18-5	-	100 %	Listed

Water DNAase/RNase free :

化学名 (別名)	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛 法)	含有量 (%)	TSCA (Listed or not Listed)
蒸留水	7732-18-5	-	100 %	Listed

混合物の成分

SARS-CoV-2 Positive Control : 非感染性人工合成核酸 (乾燥物)

化学名 (別名)	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	含有量 (%)	TSCA (Listed or not Listed)
Trade secret	-	-	-	-

4 応急措置

吸入した場合

職場の換気を十分に行うこと。医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

石鹼と多量の水で直ちに洗い流す。医師の診察を受ける。

眼に入った場合

多量の水で15分以上よく洗い流す。医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合

水で口を清潔にし、その後多量の水を飲む。医師の診察を受ける。

最も重要な徴候及び症状に対する簡潔な情報

なし

応急措置をする者の保護

直ちに医師の診察を受ける。

医師に対する特別注意事項

なし。

5 火災時の措置

消火剤

水噴霧、粉末消火薬剤、二酸化炭素、泡消火薬剤。

使ってはならない消火剤

利用可能な情報はない。

火災時の特定危険有害性

利用可能な情報はない。

特定の消火方法

周辺火災の場合は、危険でなければ移動可能な容器を火災区域から安全な場所に移す。
移動不可能な場合は、容器及び周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護

空気式呼吸器(SCBA)を着用する。自給式呼吸器を含む完全保護衣を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項

状況に応じて適切な保護具（自給式呼吸器、ゴム長靴及び厚手のゴム手袋等）を着用し、眼皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項

調剤の仕方を考慮すると、危険となるのに十分な量の偶発的流出の可能性はない。環境への放出を避けること。

除去方法

不活性吸収剤に吸収する。汚染された表面を徹底的に洗浄する。
回収した漏出物は「13 廃棄上の注意」に従って廃棄する。

人体に対する注意事項

状況に応じて適切な保護具を着用する。

製品名： LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control キット

MSDS No. : MSDS-E4012-J-00

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

医薬品の安全性試験の実施に関する基準(廃棄用手袋)。

注意事項

職場では、食事、飲酒、喫煙をしないこと。皮膚、眼、衣服に触れたり、汚染したりしないようにする。廃棄用手袋を使用する。検体は感染のおそれのあるものとして取り扱うこと。

安全取扱注意事項

利用可能な情報はない。

保管

適切な保管条件

キットは、ラベルに記載された使用期限まで2-40°Cで発送・保管する。熱源の近くでの保管は避け、日光の当たらない場所に保管する。ポジティブコントロールを再懸濁したら、-20°Cで保存する。

避けるべき保管条件又は混載禁止物質

利用可能な情報はない。

安全な容器包装材料

プラスチック製容器。

8 暴露防止及び保護措置

設備対策

すべての検体は潜在的に危険性があると考えられ、感染性物質と同じ方法で取り扱われるべきである。取扱いは、できる限り局所排気装置を使用する。取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄の設備を設置する。

管理濃度

利用可能な情報はない。

許容濃度

利用可能な情報はない。

保護具

呼吸器用の保護具

自給式呼吸器。

手の保護具

保護手袋（ゴム製）

製品名： LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control キット
 MSDS No. : MSDS-E4012-J-00

眼の保護具

保護眼鏡（側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）

皮膚及び身体の保護具

保護服、ゴム長靴

適切な衛生対策

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいする。

9 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状/色

SARS-CoV-2 Positive Control

ポリプロピレン製バイアルに封入された凍結乾燥形態の白色粉末。（アルミパウチ包装）

Negative Control

ポリプロピレン製バイアルに包装された透明な液体。

Water DNase/RNase free

ポリプロピレン製バイアルに包装された透明な液体。

臭い : データなし
 pH : データなし

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点 : データなし
 引火点 : 非該当
 爆発特性 : 爆発しない
 密度 (g/cm³) : データなし
 溶解性 : 溶解する
 溶媒に対する溶解性 : データなし

10 安定性及び反応性

安定性 : 正しい保存条件下で(詳細は7章参照)、本品は安定である。
 既知の有害反応なし
 反応性 : 該当なし。
 避けるべき条件 : 高温、2~40℃の範囲外の保管温度湿度の高い場所での保管は避け、日光を避けて保管する。
 危険有害な分解生成物 : 既知の有害な分解生成物はない。

11 有害性情報

急性毒性

本品についてのデータはない。

皮膚腐食性・刺激性

本品についてのデータはない。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

本品についてのデータはない。

生殖細胞変異原性

本品についてのデータはない。

発がん性

本品についてのデータはない。

特定標的臓器・全身毒性、単回暴露

本品についてのデータはない。

12 環境影響情報

生態毒性

本品についてのデータはない。

水生環境有害性（急性）

本品についてのデータはない。

水生環境有害性（長期間）

本品についてのデータはない。

13 廃棄上の注意

該当法規に従って廃棄処理する。

次の何れかの方法を採用して処理する。

1. 可燃性溶剤に溶解又は混合して、アフターバーナー及びスクラバー付きインシナレーターの中で焼却する。
2. 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合は、そこに内容を明示して委託処理する。
3. 空容器は、許可を受けた産業廃棄物処理施設に廃棄する。

製品名： LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control キット

MSDS No. : MSDS-E4012-J-00

14 輸送上の注意

IATA / ADR / DOT-US / IMDG

輸送については規制対象外

国連番号 非該当

品名(国連輸送名) 非該当

国連分類(輸送における危険有害性クラス) 非該当

容器等級 非該当

15 適用法令

非該当

16 その他の情報

参照先： 製品評価技術基盤機構

VSDS-123 LeaDEA VIASURE SARS-CoV-2 Control kit rev00

このデータシートは、化学製品の工業的な一般的取扱いに際しての安全な取扱いについて、最新の各種文献に基づいて作成しています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。

また、記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正されることがあります。化学製品に他の化学物質に混合したり、特殊な条件で使用したりする時は、需要者各位が安全性の評価を実施し、自らの責任において個々の取扱い等の実態に応じた適切な措置をとられるようお願い致します。